

各 位

平成 22 年 12 月 27 日  
日鐵住金溶接工業株式会社

千葉工場柏地区及び習志野地区の製造設備一部休止による  
生産構造改革の実施についてのお知らせ

日鐵住金溶接工業株式会社は、下記のとおり、千葉工場柏地区ソリッドワイヤ（以下、SW という）製造設備及び習志野地区シームレスフラックス入りワイヤ（以下、SFW という）製造設備の一部について平成 23 年 3 月末を目処に休止し、生産構造改革を実施することを決定しましたので、ここにお知らせ致します。

記

1．今回の決定事項

- （1）千葉工場柏地区における SW 製造設備を、平成 23 年 3 月末を目処に全面的に休止するとともに、設備を廃却する。但し、一部品種生産のための必要設備は習志野地区へ移設する等、必要な設備対策を実施する。
- （2）また、千葉工場習志野地区における SFW 製造設備の一部を、平成 23 年 3 月末を目処に休止する。

2．今回の休止措置の背景・意義

一昨年秋口の世界同時不況から 2 年を経過し、世界経済は新興国を中心に立ち直りを見せています。しかしながら、国内の溶接材料事業を眺めますと、建築をはじめとする国内需要の長引く低迷によって、生産設備能力の過剰状況が恒常化してきています。加えて、円高による国内外での外国溶接材料等との価格競争の激化により、マージン縮小が進展しており、事業を取り巻く環境はなお一層厳しさを増しています。

このような状況を踏まえ、当社としては今後とも需要の大幅な回復を望むことは難しいとの判断に立って、今般、千葉工場柏地区 SW 製造設備と習志野地区 SFW 製造設備の一部を休止することにより、国内の過剰な生産設備能力を削減し生産構造改革を進めることとしたものです。

3．休止対象設備

柏地区 SW 製造設備：

原線酸洗、一次伸線、焼鈍、めっき、仕上伸線、巻取（ペイル・整列）

習志野地区 SFW 製造設備：

ICF1 機（成形・充填・造管・圧延）

< 参考 > 日鐵住金溶接工業株式会社の概要

株主            新日本製鐵(株) 80%、 (株)住友金属小倉 20%  
事業内容      溶接材料及び溶接機器の製造・販売、溶接技術のコンサルティング  
本社所在地   東京都中央区  
代表者        中村 皓一

問い合わせ先

日鐵住金溶接工業株式会社  
取締役企画管理部長 白石 勉  
電話番号 03 ( 3524 ) 3360

以 上